

# 日本のチカラ。

**6** 渡辺パイプCSRアクティブレポート  
We would like to introduce some 'smile stories' from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.

**SEDIA** セディア スマイル ブック

**SMILE  
BOOK**



## 笑顔のプロジェクト、広がっています。



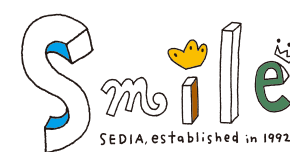
**バックズ寺子屋** 〈学びのプロジェクト〉  
10歳から15歳の少年・少女に、将来の日本を背負う立派な人間になってもらいたいという願いを込めて設立された、新しい学びの場です。



**MERRY PROJECT** 〈喜びのプロジェクト〉  
「笑顔は世界共通のコミュニケーション」をテーマに、MERRYの輪を広げていくコミュニケーションアートプロジェクト。「あなたにとってMERRY(楽しいこと、幸せなとき、将来の夢など)とは、何ですか?」このシンプルな質問を世界中の人々に投げかけ、その笑顔とメッセージを集めています。



**39 project** 〈感謝のプロジェクト〉  
「ありがとう」というたった5文字の言葉には、自分を変える、人を変える、世界を変える力があるをテーマに、ありがとうについて、いっしょに考え、行動しようというプロジェクト。



**渡辺パイプ株式会社**

〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10  
浜離宮パークサイドプレイス6F  
TEL.03-3549-3111 FAX.03-5565-6374

<http://www.sedia-system.co.jp>

# 日本のチカラ

となる仕事は、  
なんて頼もしく、  
そして美しいのだろう。

自分のことは二次にして、  
常にお客様のため、  
地域のためにがんばる。

そんな日本の美德、  
日本のチカラは、これからも、  
私たちの暮らしを  
支えていく。

どんな大変な時代も、持ち前の勤勉さと技術力で乗り越えてきた日本。決して派手ではありません。声高に成果を誇示することもありません。寡黙に、かたくなに、自分の仕事を丹念に仕上げていく。いわゆる職人技の集積。時代のトレンドの陰に隠れていたそんな日本のチカラが、いま、再び脚光をあびています。

渡辺パイプのお客様は、そしてメーカー様は、そんな日本の暮らしを支えるチカラとなる仕事に従事される方々です。雨の日も風の日も、暑い日も寒い日も、日本を襲った大震災の翌日も、汗をしたたらせ、凍える手を温めながら黙々と仕事をする人たち。自分のことは二次にして、常にお客様のため、地域のためにがんばる。その姿こそ、遠い昔から受け継がれてきた日本のチカラである。地道であるけれど確かな日本のチカラを支えられて、暮らしては健やかに営まれ、私たちは笑顔になるのだと思います。

そこで今回のスマイルブックは、「日本のチカラ」をテーマに、私たちのいまとこれからの笑顔を支える仕事の現場を訪ねてまわりました。自分のことは二次にして、お客様や地域のために、期待を超える仕事をする人々の姿は美しい。見せかけの飾りや口先だけの言葉ではない、泥と汗にまみれながらの技術で取り組む姿。私たちはそこに、忘れてはならない、本当に大切なものを再確認するつもりです。

日本のチカラ、その側に笑顔。  
渡辺パイプCSRアクティブレポート



CONTENTS

# わざざあり。

## 第1章 胸に誇り、腕に技。

神業と称えたい技がある。人の心を打つ取り組みがある。長い年月の試行錯誤を経て習得した、唯一無二の職人としての流儀。誇りを胸にこだわりの仕事に取り組み、そして企業。

- 076 「見えないところこそ、とことん打ち込む。」……株式会社アカギ P. 06-07
- 077 「竣工が終わりでない。始まりだ。」……株式会社東和設備 P. 08-09
- 078 「支える、それがメンテ。」……株式会社三協電機 P. 10-11
- 079 「世界へ。次代へ。」……ダイキン工業株式会社 P. 12-13



# こころざし。

## 第2章 受け継がれる想い。

人を動かすものは何だろうか？お金だけじゃないはずだ。なぜ人はそこまで情熱を傾けてその仕事に取り組みのだろう。時代から次代へ。親父から息子へ、上司から部下へ受け継がれる想いへ迫る。

- 080 「変わらないために変わり続ける。」……株式会社大和バルブ P. 16-17
- 081 「会社は利益をあげてこそ、仕事は作り込んでこそ。」……株式会社ニシカワ産業 P. 18-19
- 082 「一歩踏み出す勇氣、ツライときこそ、前へ。」……株式会社住建原田組 P. 20-21



# こえる。

## 第3章 限界を超えて、期待を超える。

できることだけでは満足しない。さらなる次の頂をめざし続ける。そのかたくなまでのチャレンジスピリッツの出所とはどこにあるのか？期待を超える仕事にユーザーの笑顔の輪は広がる。

- 083 「技術と品質に、発明と工夫をプラスして。」……株式会社電気工事西川組 P. 24-25
- 084 「市場にないなら、技術で作る。」……渡辺パイプ株式会社 ナルト工場 P. 26-27
- 085 「四季があるハウス。」……国立大学法人東京農工大学 P. 28-29
- 086 「負けない農業がここにある。」……カンドーファーム株式会社 P. 30-31



# つなぐ。

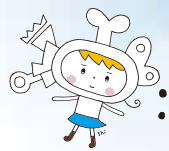
## 第4章 地域との絆を明日の糧へ。

地域とのつながり、人との絆。日々の暮らしはそこから始まる。すべては地域のために。すべては地域と共に。いま、改めて見直されている地域との取り組みを迫る。

- 087 「ゼロからの決意。マイナスからの出発。」……大幸工業株式会社 P. 34-35
- 088 「つながりが、明日への原動力に。」……渡辺パイプ株式会社 石巻サービスセンター P. 36-37
- 渡辺パイプ株式会社 宮城サービスセンター  
株式会社エドビ 宮城営業所
- 089 「日本初の、火山学習。」……NPO法人 浅間山麓国際自然学校 P. 38-39



# セディア CSR ストーリー



人と地球、人と社会、そして人と人。渡辺パイプは元気っぱいのCSR活動を展開しています。その活動に終わりはありません。次のセディアの取り組みと共に、スマイルの輪を広げるために、これからも推進していきます。

- セディアCSRストーリー P. 40-43
- エンディング P. 44-45

神業と称えたい技がある。

人の心を打つ取り組みがある。

長い年月の試行錯誤を経て習得した、

唯一無二の職人としての流儀。

誇りを胸にこだわりの仕事に

取り組む人、そして企業。

## 第1章

胸に誇り、腕に技。

# わざあり。



# 見えない

# ところろこそ、

# とことん打ち込む。



評価は後からついてくる。  
まずはお客様の喜ぶことだけを考えて取り組む。

「ビルでも工場でも住まいでも、私どもの商品が使われているところはお客様には見えません。見えないところだからこそ、見える商品以上の品質が必要と考えています」とアカギの阿部部長は胸を張る。アカギはバンドと呼ばれる金具類の製造メーカー。創業して40年以上。ミリ単位のこだわりを徹底して品質のアカギという信頼を築いてきた。その具体的な例がある。その昔、配管用支持金具は機能さえ満たせば、見た目も使い心地も二の次だった。「製造後の油がついた製品を発送していたようです。しかし油があるとゴミが付着しやすくなり、錆の原因にもなります。私たちは油を落としてから出荷するようにしたので」と阿部本部長。見えないところの商品だからこそ、とことん

こだわらる。アカギのそんな例は他にもある。カットしたまま出荷するのが当たり前の時代、鋭利な部分を研磨して出荷する。誰に頼まれたわけでもないのに取り組んでいく。「お陰様という言葉があります。お客様に支えていただいていると頭を下げる一方で、お客様のためにできる限りのことをする。我々の手間は二の次。ある意味、昔ながらの日本のいい部分が残っている企業かもしれないですね」と阿部本部長は笑う。効率も大切だが、いまこそ必要とされているのは目につくところだけの取り組みではなく、見えないところにどれだけチカラを注げるか。アカギのような無骨な精神があれば、三面記事を賑わす不正や不祥事を起こす企業はなくなると思う。

### 震災後に再確認。製造拠点を分散化して商品を止めない。



東日本大震災のときは、お陰様で、その日に補修を終えることができました。翌日からは山形経由で仙台方面へも商品を送る態勢を整え、何があろうと製造を止めてはいけないと再確認しました。製造拠点の分散化も進め、日本だけでなく、中国やベトナムに工場を設けています。

株式会社アカギ  
製造事業本部本部長 阿部 修靖さん

### 株式会社アカギ

- ◎ 住所：東京都中央区新富1-19-2 ◎ 電話：03-3552-7331
- ◎ 創業：1968年5月 ◎ 資本金：4億2000万円
- ◎ 代表者：取締役会長 渋谷清寿 ◎ 従業員：780名（2009年4月現在）
- ◎ 事業内容：工業用製品、家庭用品、建築用資材、配管用支持金具、金属製品、ネジ類、化成品類、オリジナル製品の開発、製造卸、他

Sedia Smile Story

# 076

# 竣工が 終わりで はな い。 始 まり だ。



建物が完成したときが仕事の終わりではない。  
完成後から始まるアフターケアに  
どれだけ取り組めるか。

「公共工事も民間工事も減少しています。同業も減り、職人も減っています。どこでもそうでしょうが、昨日と同じことをして明日はありませぬ」と語るのは東和設備の和田社長。集合住宅や公共施設の設備工事を主に行う、高知に東和ありと言われる企業だ。「たとえば集合住宅の場合、設備工事は基礎から仕上げの段階まで仕事があります。ロングレンジの仕事です。流さず、丁寧に、細心の注意を払って仕事を詰めていく。その積み重ねで信頼を得てきました。私たちはそれを誇る気はありません。大切なのはそこからの安心に伝えられるかどうかです」と和田社長。万全の仕事をして予期せぬ劣化は起こる。作業

的には小さな不具合でも、そこで生活する人には大きな支障になる。東和設備はそんな場合には迅速に駆けつけて、笑顔で対応することを大切にしているという。「いまでもアフターケアを大切にしている企業は増えましたけれど、昔はほとんどなかった。しかしね、私たちの仕事は竣工したから終わりではないんです。作る時は、維持し続けることでもあるのです。住む人がいつまでも安心して暮らせるように努力する。顧客満足が仕事をくださる方々にも伝わって、次の仕事につながります」と和田社長。厳しい状況の中でも確実に仕事を受注している東和設備。その理由もわかるような気がする。

渡辺パイプとの付き合いは長い。25年にもなりますね。



管材はほぼ100%渡辺パイプから仕入れています。商品供給力が高いですからね。あれを欲しいと言えば、サービスセンターにない場合も全国から探してきてくれます。部材がないと仕事になりませんから。助かっていますよ。

株式会社東和設備  
代表取締役社長 和田 富雄さん

株式会社東和設備

◎住所：高知県高知市介良乙577-1 ◎電話：088-860-1449 ◎創業：1980年9月  
◎資本金：4000万円 ◎代表者：代表取締役社長 和田富雄  
◎従業員：10名(2011年10月現在) ◎事業内容：給排水衛生設備工事、空調設備工事、液化石油ガス設備工事、浄化槽設備工事、他



Sedia Smile Story

# 077

「人様が休んでいるときに、我が社の稼働時間」と椿松社長は笑う。ある土曜日の東京藝術大学。電気を止めて、すべての授業を休講にして、1年に1度の点検が行われた。担当するのが三協電検。6つの班に分かれて38名が、早朝から夜まで、大学内のすべての受変電設備を点検する。

三協電検の専門は、建物の受変電設備の保守点検。保安規程に基づいた測定試験を行い、保守点検していく。「建っているときの電気工事は作る作業です。私たちが行っている点検は建物を支える作業だと考えています。人もそうですが、建物も支える人がいなければ長持ちしません」と椿松社長は言う。その際、三協電検の社員が常に心にかけているのは、「設備は必ず劣化する」という意識だと言う。大丈夫だろうという目で保守点検にあたると無意識に作業が甘くなる。どこかに不具合は必ずあるという目であたると、細かい数値にまで神経が行き届き、早期発見につながる。そしてその姿勢は保守点検後の行動にも反映されている。保守点検のすべての検査が終わると、社員はその部屋をきれいに掃除する。埃を払い、扉の一枚一枚を丁寧に拭く。「埃があると漏電が起ったときに着火の原因になります。保守点検が終わってから、もうひと仕事。そこまで徹底するのが我が社の仕事です」と椿松社長。メンテナンスとは支えること、支えるとはどこまでも手を抜かないことだと三協電検の仕事が語る。

すべての点検が終わった後にもうひと仕事。どこまでも手を抜かないのがメンテナンスなんだ。



支える、それが、メンテナンス。



人が休んでいるときに我が社は一番忙しいんです。



もうこの大学だけでも30年間、保守点検を受け持っています。件数で言えば年間200件ほど。点検作業は電気を止めてから行うので、どうしても終業後や休日になります。いわば皆さんが休んでいる間が我が社の仕事時間。変則的な発注があるときでも渡辺パイプは機敏に対応してくれるので、助かっています(笑)。

株式会社三協電検  
代表取締役社長 椿松 一繁さん

株式会社三協電検

◎住所：東京都葛飾区東新小岩6-8-9 ◎電話：03-3695-6110  
◎創業：1973年9月 ◎資本金：1000万円 ◎代表者：代表取締役社長 椿松一繁  
◎従業員：16名(2010年8月現在) ◎事業内容：受変電設備保守点検、他各種点検。受変電設備高圧関連工事、他各種工事



Sedia Smile Story

078



日本のダイキン工業は、いまや世界のDDAKINだ。「国」に異なるニーズに対応する製品を、世界各地の工場生産していく。セル生産方式を早くから導入して、部品の生産から組み立てまで、付加価値の高い製品を作り込んでいます」と小倉製造部長。ここ滋賀製作所では1日5千台強、年間100万台を超える空調機器が生産されていく。ダイキン工業で特筆すべきは、技術向上へのユニークな取り組みだろ

う。「滋賀製作所には『教育道場』があります。従業員が技術を学ぶところです。新人はまずここで技術の基礎をきっちり習得します。中堅の社員も訪れます。自分の技に迷いが生じたとき、この道場へやってきて講師の指導を仰いでいますね」と小倉製造部長。また、ダイキン工業では世界中の工場から選抜された従業員による「技能オリンピック」を開催している。溶接や組み立てといった技術を競い合うのだ。「会場は世界各地の工場、持ち回りで開催されています。各工場の威信をかけて戦うので、参加者の意気込みも高まるというものです」と小倉製造部長。開催間近のこの時期、道場では選ばれた選手が溶接技術の練習を行っていた。「技能オリンピック」って、いいアイデアだと思う。世界同時品質の製品を作るために企画されたというが、従業員が楽しみながら技術を磨ける場になっているところ、いい。何事も楽しくなければ続かない。続かなければ向上も継承もなしえない。世界や次代へ、人と技術をつなげる取り組みから、ダイキン工業の世界同時品質は生まれているのだらう。

つながる人、  
そして技術。  
世界同時品質は  
そこから生まれる。



# 世界へ。 次代へ。



Sedia Smile Story

# 079

災害ゼロの取り組みを、これからも。

人や地域とのつながりを大切にしています。製作所からの排水や排気など、特に気をつけています。また、製品の品質向上には特に力を注いで全質検査、全数検査を徹底。100万台の実績も1台の不良製品によって吹っ飛んでしまうのが製造業の宿命。災害ゼロの取り組み、不良品ゼロの取り組みをこれからも強化していきます。

ダイキン工業株式会社  
空調生産本部滋賀製作部長 小倉 博敏さん



ダイキン工業株式会社

- ◎ 住所：大阪府大阪市北区中崎西2-4-12
- ◎ 電話：06-6373-4312
- ◎ 創業：1924年10月
- ◎ 資本金：850億3243万6655円
- ◎ 代表者：代表取締役社長 十河政則
- ◎ 従業員：41,569名（2011年3月現在・連結）
- ◎ 事業内容：空調・冷凍機、油機、他の製造・販売





## 第2章

受け継がれる想い。

# こころざし。

人を動かすものは何だろうか？

お金だけじゃないはずだ。

なぜ人はそこまで情熱を傾けて

その仕事に取り組むのだろうか。

時代から次代へ。親父から息子へ、

上司から部下へ受け継がれる想いへ迫る。





「農業学校を出て、卒業後は問屋へ勤めた変わり者だからでしょうか。育てることと利益をあげることが両立できて企業は成長すると信じてきました」と西川社長は笑う。函館でニシカワ産業の仕事の確かさを知らない関係者はいない。大手ハウスメーカーの仕事から公共事業、さらには個人の戸建てなど幅広い仕事を受注しているのは、いい仕事は人作りからという姿勢を徹底しているからに他ならない。「各種免許の取得費用とか、技術講習とか、職人の技能を高めるための費用はすべて会社が負担しています。企業は信用が第一。信用が次の仕事につながり、利益となります。その信用が築かれる場所は現場です。現場にいる職人の質と仕事が、そのまま我が社の信用になります。人作り

こそ我が社の一番の仕事です」と西川社長。ときたま現場へ訪れて社員の仕事をチェックする。細かいところに技術の差が出る。細部まで手を抜かず仕事をしていると、おのずと顔もほころぶという。「人はね、若い頃に細かいところを徹底して教えておくと将来に差が出ます。住まいも同じです。細かいところがしっかり作り込んでおく。その差は月日がたつたとき如実にあらわれます」と西川社長。しかし西川社長は育て上げた社員をずっと手元に置いておくことはしない。独立のめどが立てば喜んで送り出すというのだ。「さみしいですけどね。だけど社員を囲うことではなく、育てるのが私の仕事だと思っています。これからも育てますよ」と西川社長はそう言って大きな笑顔を見せてくれた。

株式会社ニシカワ産業

◎住所：北海道函館市桔梗町406-41 ◎電話：0138-47-1875  
◎創業：1972年7月 ◎資本金：2000万円 ◎代表者：代表取締役 西川清一  
◎従業員：25名(2011年11月現在) ◎事業内容：管工事、水道施設、土木工事、消防施設工事、他

渡辺パイプのグループ企業「キザイ産業」は、共に成長する仲間ですね。



渡辺パイプのグループ企業である「キザイ産業」とのつきあいは長いですよ。もう気がついたらいつもずっといっしょに仕事していたという感じ。細かいところまで気がついて対処してくれている。社員のように思っていますよ。

株式会社ニシカワ産業  
代表取締役 西川 清一さん  
(一般社団法人函館空調衛生工事業協会代表理事会長)

Sedia Smile Story

081

人を作り、仕事を作る。  
その両立があつてこそ企業は続く。



会社は利益を  
あげてこそ。  
仕事は作り  
込んでこそ。

一歩踏み出す勇氣、  
ツライときも、前へ。



明日を作るのは確かな技術。  
その技術を支えるのは  
前向きな想いしかない。

「若いときから大工一筋です。時代は年々悪くなる。下請けも悪くなってきたので独立しました。無謀とか、こんな時期にとか、いろいろ言われましたが、こんな時期だからこそ独立を決めました。はい、52歳のときです」と語るのは社長の原田さん。住建原田組は社員6名の小さな会社。しかし原田社長の想いがそのまま企業というカタチになっている。人気の住まい「昭和の家」もそのひとつだろう。「団塊の世代の方を対象に考えたのです。いろいろな巡りも、結局は原点に戻るの人間です。だから木の住まいで、「せがれ造り」や「踏み天井」など、懐かしいがらいまとなれば新鮮と感ぜられる住まいを提案しました」と原田社長。こんな時代に売れるわけないとか、時代遅れだとか、発表当初は周辺からさまざまな声が飛んだという。しかし原田社長は新しく作った会社の売りの商品として「昭和の家」を世に問うた。すると大手のハウスメーカーが同じコンセプトの家を作った後を追ってきた。「はい。大手と勝負するには、細かなところにもさらにこだわった作り込みと、できる限りのローコストにするしかありません。その努力が我が社の持ち味になってきました」と原田社長。逆境を嘆くことは簡単だ。無理だ、できないとあきらめればどれだけ楽になるか。しかし原田社長はその逆をいく。立ち止まったらそこで終わり。ツライときこそ前へ。「明日を作るのは確かな技術しかありません。その技術を支えるのは前向きな想いしかないのです。前へ進むことで不安を取り除く。我々が笑顔でないと、お客様に笑顔は届けられません」と原田社長は大きな笑顔で語った。



株式会社住建原田組  
◎住所：愛知県岡崎市在家町字向前田35 ◎電話：0564-57-5651  
◎創業：1992年4月 ◎資本金：1000万円 ◎代表者：代表取締役 原田裕司  
◎従業員：6名(2011年10月現在) ◎事業内容：住まいの設計、施工、リフォーム、不動産販売、他

笑顔と笑顔の共演。そのために攻めの姿勢を徹底する。  
我が社の理念は「笑顔と笑顔の共演」。お客様も笑顔になっていただけるように、我々も笑顔になるように、どちらかが我慢をして一方だけが笑顔になるような仕事は、我が社では追求めません。気持ちの入った仕事を重ねるためにも、無謀な要求には断る勇氣も必要だと考えています。



株式会社住建原田組  
代表取締役 原田 裕司さん

Sedia Smile Story  
082

## 第3章

限界を超えて、期待を超える。

# こえる。

できることだけでは満足しない。

さらなる次の頂をめざし続ける。

そのかたくななまでのチャレンジスピリッツの

出所とはどこにあるのか？

期待を超える仕事に

ユーザーの笑顔の輪は広がる。

# 技術発 術明ラ スとス 品質と 工夫を に、



Sedia Smile Story

# 083

## 株式会社電気工事西川組

- ◎ 住所：北海道苫小牧市矢代町2-10-13 ◎ 電話：0144-72-7917
- ◎ 創業：1965年10月 ◎ 資本金：4500万円
- ◎ 代表者：代表取締役社長 西川辰美
- ◎ 従業員：40名（2011年11月現在）
- ◎ 事業内容：電気設備工事、点検管理委託業務、住宅電気工事、他

## 発明とは先を読むこと。 その恩恵を地域とわかちあいたい。

「北海道のエンジンなどと祭り上げられていますが、技術者魂が高じて、わきあがるアイデアをカタチにしていくと数々の発明につながったんです」と笑顔で語るのは西川組の西川社長。発明研究会を主宰する、知る人ぞ知る、北海道の発明王である。創業当初は電気工事西川組を技術者集団に育てようと思った。しかし既存の技術を深化させるだけでは打ち寄せる時代の波を乗り越えることはできない。光ケーブルが注目されれば北海道でいち早くその技術を取得する、電気保安管理業務も北海道で最初に取得するなど、常に先を読んだ技術開発に取り組んできた。その延長に発明があるという。「現状に甘んじていたら先はありません。その想いをもっといい技術はないか、製品はできないかという発明と工夫につながっただけです」と西川社長。照明器具やレポートや電

柱保護カバーなど、技術だけでなく電気工事西川組が開発した新製品はたくさんある。「基本は物作りと地域の皆様のお役に立つことです。そこさえはずれなければジャンルは問いません。調味料も販売しているんですが、商品化して会社も立ち上げました。ひとつの地域貢献です」と西川社長。発明とは先を読むこと。そのための工夫が知恵となり、企業の技術力を高め、物作りを確かなものにしていく。だからだろう、電気工事西川組の取引先は広い。北海道の公共事業から地元の大企業、さらには一般の住宅まで。技術と品質に、発明と工夫を添えた物作りを徹底する限り、電気工事西川組の躍進は続く。

### 「でんき元気」をコンセプトに、もっともっと地域貢献をしたい。



電気で地域の暮らしを元気にしたい、心底そう思っています。だからやさしいことより難しいことへ、楽な道より苦勞の多い道を選んで進もうと今日までやってきました。だからこそ地域の皆様に元気という笑顔をお届けできるのです。

株式会社電気工事西川組  
代表取締役社長 西川辰美さん



第3章 こえる。～限界を超えて、期待を超える。～



「生産と販売の一体化で、農家様の声を反映した製品を開発する。そのためにナルトー化成は渡辺パイプナルトー工場として生まれ変わりました」と笑顔で語るのは坂本工場長。農業用マルチフィルム製造に関して古くからの実績があるナルトー化成と、全国ネットの販売網を持つ渡辺パイプとの合流は、願ったり叶ったりの出会いだった。

しかし渡辺パイプナルトー工場は販売網の拡充だけに甘んじているわけではない。農家の声をカタチにする製品作りには力を注いでいる。「これまでもフィルムに穴の位置の精度や厚さの均一化など、数々の品質向上に取り組みしてきました。さらに今年は1ライン増設して、真ん中と両サイドで色が異なるフィルムを成形できる配色マルチの設備を導入。こちらも軌道に乗ってきています。また、割高な生分解性マルチを低コストで提供するため、薄く形成できるように生分解性マルチの強度アップに取り組んでいます」と坂本工場長。生分解性マルチを使えば、栽培終了後トラクターなどで分解することにより土壌中でフィルムが手間がかからず、作業負担はぐっと減る。しかしその分高価で、なおかつ強度もないため設置するにもコツがいる。農家にとっては便利とは知らながらもなかなか手の出ない製品であった。そこで渡辺パイプナルトー工場は、強度をアップすることにより製品の厚さを薄くして、その分のコストダウンをめざした。割安になれば多くのお客様に使ってもらえる。これまで培ってきたマルチフィルム製造技術を、これからの生分解性マルチに展開したのだ。「我が社のこれまでの技術を総動員して、製販一体になったからこそ取り組みます。期待してください」と坂本工場長は胸を張って明るい笑顔をみせてくれた。

## めざすは、お客様の 使いやすさと品質向上を 追求した製品作り。



製販一体になった当社で、  
お客様に近い視点からマルチフィルムの提供を。



ナルトー化成時代から培ってきた実績と、渡辺パイプの販売力が合わさり、お客様のニーズに応じた製品の提供ができるようになりました。今後はさらに高機能製品の開発を進め、お客様に新しい製品をどんどん提案していきたいですね。

渡辺パイプ株式会社  
ナルトー工場工場長 坂本 孝利

### 渡辺パイプ株式会社ナルトー工場

◎ 住所：千葉県山武市白幡1358 ◎ 電話：0475-82-4740  
◎ 工場長：坂本孝利 ◎ 取扱品目：農業用マルチフィルム、生分解性マルチフィルム、トンネル用被覆資材、雨よけ用被覆資材、温風ダクト、他

Sedia Smile Story

# 084





# 四季がある。ハウス。

ハウスの理想を追求するとこのカタチになる。  
その成果はこれからの農業を変える。



高収量健康果樹管理技術開発のための省エネ型先進的  
植物工場です。何やらお堅い言葉が並びましたが、要  
するに環境をきっちり管理して、太陽光と人工光を併用し  
て、周年供給、高収量、作業の負荷も環境の負荷も低く  
する。ある意味農業の理想をカタチにする研究。やりがい  
と手応えはありますね。

国立大学法人東京農工大学  
大学院教授農学博士 荻原 勲さん

## 国立大学法人東京農工大学

◎ 住所：東京都府中市幸町3-5-8 ◎ 電話：042-367-5655  
◎ 竣工：2011年3月 ◎ 特長：地上1階・地下1階の2層構造、四季を再現する6つの栽培室、  
自動化システム研究に備えた設備、太陽光パネル等の設置による省エネ、エネルギー収支の  
「見える化」、他 ◎ 研究要素：樹体移動栽培によるライフサイクル倍速化、栽培環境高度管  
理による生産性向上、機能成分等の品質向上、病虫害・障害の画像解析システム、  
樹体健康管理システム、ICタグを利用した自動化システム、他

## Sedia Smile Story

# 085



ハウス内の環境は一定という  
常識を超える。  
この発想をカタチにして、  
このモデルを未来の主流に。

「儲かる農業とか、補助金に頼らない  
経営とか、農業の本質をよく知らない  
方は勝手なことを言います。儲かる方  
法はひとつしかありません。安定した  
周年栽培です」と東京農工大学大学  
院教授の荻原先生は語る。発想は単  
純だった。ハウス内に春夏秋冬の環境  
を整えて植物のライフサイクルを短く  
すればいい。しかしそれに応えるハウス  
のシステム構築は難しかったと渡辺バ  
イブの担当者は苦笑いする。「地上と  
地下の両方に部屋を作りました。陽の  
あたる地上には春、夏、秋の部屋を、地  
下は冷蔵設備を整えて晩秋、冬、早春  
の部屋を設けました。春から順に植物  
を移動させて育てます。樹体移動栽培  
でライフサイクルを倍速化させるので  
す」と荻原先生。植物が育つには高温  
の時期も低温の時期も必要。しかし真  
夏と真冬は活動を小休止しているの

で、その時期を短くすれば収穫にかか  
る日数が短くなる。1年で1回の収穫  
が、180日で1回になる。「環境が変  
わると植物も変わります。あり方も変  
わる。このブルーベリーは花を咲かせ  
ながら実もなっている。常識では考え  
られないことが起こります。しかしブルー  
ベリーは本来、花と実が同時になるも  
のだったかもしれません。いまある姿  
は、現在の環境がそうさせているので  
はないでしょうか？」と荻原先生。遠い  
昔と比べて、現代の屋外環境は植物に  
多大なストレスをかけている。植物工場  
の存在意義とはいかに速く、多く収穫  
できるかにあるけれど、その根本は植  
物にとってベストの環境を探すこと。  
「先進とは理想の環境へ向かうこと。そ  
の意味を実践するモデルとしてこの植  
物工場を運営していきたい」と荻原先  
生は笑った。



3年補償ハウスの記念すべき1万棟目が  
我が社のハウス!うれしいですね。



米の育苗ができて、冬場はほうれん草なども栽培できるハウスを  
建てたいと相談したところ、販売店のイチオンが渡辺パイプのハ  
ウスでした。冬場の風にも雪にも強い。社員も快適だと喜んで働  
いています(笑)。その上3年補償も付いているので安心の上  
ありません。

カンドーファーム株式会社  
代表取締役 田尻 一輝さん

### カンドーファーム株式会社

◎ 住所：島根県松江市古曾志町224 ◎ 電話：0852-36-6068  
◎ 設立：2008年3月 ◎ 資本金：500万円 ◎ 代表者：代表取締役 田尻一輝  
◎ 従業員：3名(2011年10月現在) ◎ 事業内容：農産物(お米・小豆・小麦・エゴマ等)の  
生産、及び販売、他

## Sedia Smile Story

# 086



「営農計画という言葉をご存知だろ  
うか?」どの田んぼ(畑)に何をやるか、  
肥料・農薬はどんなものを使うのか、  
つ種を蒔くのかなどを決め、それに合  
わせて田んぼのスケジュールを組んで育  
てていくことです」と笑顔で答えてく  
れたのはカンドーファームの田尻社長。  
カンドーファームは、その確かな計画性  
と生産技術が見込まれて、多くの農  
家さんから田んぼを委託されている。  
その数は50ヘクタールを超える。「い  
ろんな事情で営農をしたくてもでき  
ない農家さんがいらっやいます。かと  
いって先祖代々の土地を手放すには忍  
びない。だから我々が代わってその田  
んぼで営農させてもらうのです」と田尻  
社長。託す農家さんにとっては、土地  
を休ませることなく、その上収益も期  
待できる。カンドーファームにとつても

土地が多くなればなるほど、生産性  
も効率も上がる。さまざまな耕作機  
を導入したり、空中散布などは個人  
営農ではなかなかできないことだ。  
カンドーファームの仕事の確かさを示  
す例が、その委託割合にあらわれて  
いる。部分委託はたった5%に過ぎず、  
残りの95%の田んぼは種蒔きから収  
穫、精米加工までのすべてを請け負っ  
ている。50ヘクタールを超える田んぼで  
営農するのだ。儲からないわけがない。  
「何事もそうですが、量がまとまれば  
生産効率は上がるし、収益も上がりま  
す。収益が上がれば人も集まります。  
農業も例外ではありません。もっとも  
と預かる田んぼを増やしていきたいで  
すね」と田尻社長。負けないための仕  
組み、儲かるためのシステムへ、田尻社  
長の取り組みはまだまだ続く。



# 負けない 農業が ここにある。



## 第4章

地域との絆を明日の糧へ。

つなぐ。

地域とのつながり、人との絆。

日々の暮らしはそこから始まる。

すべては地域のために。すべては地域と共に。

いま、改めて見直されている

地域との取り組みを追う。

### 大幸工業株式会社

◎ 住所：宮城県石巻市南浜町2-4-26 ◎ 電話：0225-25-4221  
 ◎ 創業：1953年1月 ◎ 資本金：2000万円  
 ◎ 代表者：代表取締役 廣中孝彦 ◎ 従業員：22名（2011年10月現在）  
 ◎ 事業内容：管工事、水道設備工事、機械器具設置工事、土木工事、  
 建築工事、鋼構造物工事、他

本当にいろんな方に助けていただいた。  
 これからは復旧・復興でお返しをしていく。



震災直後は同業の知人やメーカーの方から多くの援助をいただきました。渡辺パイプの供給は助かりました。それだけでなく部材が少なくなった中で全国から調達して、優先的に回してくれた。多くの方の援助があっいまの復旧があるのです。その恩をこれからの復興でお返ししたいですね。  
 大幸工業株式会社  
 代表取締役 廣中 孝彦さん



# ゼロからの 決意。 マイナスからの出発。

津波で流された社屋の跡地に立つ。復興整備はこれから。津波被害の大きさを物語る。

すべてを流されて  
 失った大地から、  
 もう一度立ち上がる  
 動機と決意を与えたのは  
 つながりだった。

「社屋も工具もすべてが流されました。幸いだったのは社員が無事だったことです」と大幸工業の廣中社長は語る。3月11日の東日本大震災。石巻港の側にあった大幸工業の社屋は巨大な津波にのまれた。それだけでなく景気が悪い時代。ゼロからの出発ではない。社屋を建て、工具を購入しようとするときに負債を背負う覚悟となる。それでも大幸工業は再開の道を選んだ。「損得を考えると、やめる方が賢明だったでしょう。ゼロではなくマイナスからのスタートとなるのですから。ただ、震災後、携帯電話がつかなくなるという、私の電話が頻繁に鳴るようになったのです。安否の確認と、もうひとつは仕事を手伝える余裕があるかという問い合わせでした」と廣中社長。悲しみに暮れる石巻は、同時に一日でも早い復旧が待ち望まれている町。無事だった水道工事店は翌日からフル稼働で復旧にあたった。人手はひとりでも多く欲しいのだ。「社員達の今後の生活のことも考えなければなりません。企業のトップに限り、自分の都合で会社をたたむことはできないと覚悟を決めたのです」と廣中社長。再開を決めてからは早かった。仮社屋の場所を探し、工具も揃える方法を探った。「つくづくつながりの大切さを感じました。震災後に携帯電話に連絡がなければ再開はなかつたらうし、支援の手もなかつたはず。地域とつながっているから、地域の方々に感謝され、我々の明日への原動力になります。仕事ってお金だけのためじゃないんですね。社会に貢献すると言えば大げさですが、仕事は人や地域とのつながりのためにあるんじゃないでしょうか」と廣中社長は大いなる笑顔を見せてくれた。



東日本大震災前の大幸工業の社屋。



Sedia Smile Story

# 087



「震災の翌日、サービスセンターへ来てみると商品も何もかもがぐちゃぐちゃでした。途方に暮れながら佇んでいるとお客様が引き取りに来られたのです。私たちが立ち止まっている場合じゃないんだとお客様に教えられました。大変なのは私たちだけでなく、石巻のすべての人も同じ。だからその日からできる範囲で商品の供給をしようと動き出しました」と語るのは石巻サービスセンター所長の後藤。社員と家族の安否を確認すると、その翌日から復旧のための苛烈な毎日が始まった。「折れそうな心を支えてくれたのは、お客様の姿と渡辺パイプの仲間です。つながりのチカラを再認識した日々でした」と後藤。

仙台にあるグリーン事業部のサービスセンターも津波にのみ込まれた。社員は無事に避難できたが、商品はほとんど海水につかった。「塩害を受けたパイプは売り物にはなりません。しかし使えないわけではありません。支援の一環として、必要とされる農家さんには無料で差し上げました」と宮城サービスセンター所長の森山は語る。敷地内に併設されているエドビの工場も被害を受けたが、幸い、製造機器の駆動部分は被害にあわなかったため稼働させることができた。「不幸中の幸いです」とエドビ宮城営業所所長の谷藤は語る。震災後の農家さんの心配はつきなかつた。塩害を受けた土のこと、生活のこと、ハウスのこと。宮城サービスセンターでは、渡辺パイプの顧客だけでなく、すべての農家さんを対象に、補償や補助金に関する専門家を招いた相談会を開催してそのケアに努めた。一日でも早く農作物が作れる環境を整うことを願って…。

## 途切れて再確認する つながりの大切さと尊さ。



Sedia Smile Story

088



全国の仲間からの温かい想いが明日への原動力に。

震災後すぐ、本社や全国のサービスセンターから水や食料や簡易コンロがつぎつぎに届いたのです。仕事が終わった後、社員といっしょに食べるカップ麺のおいしさは忘れられません。

渡辺パイプ株式会社  
石巻サービスセンター 所長 後藤 幸一



震災後の農業復興のために。私たちのがんばりが求められています。

震災時はもちろん、もっと大変なのは震災後です。瓦礫が片づいても、ハウスや田畑の被害を受けた農家様の毎日が通常に戻るのはまだまだです。そのためのがんばりが私どもに求められていると思っています。

渡辺パイプ株式会社  
宮城サービスセンター 所長 森山 博和



商品は被害を受けても製造機器は助かった。掃除を終えるとすぐに稼働させた。

不幸中の幸いだったことは、工場の製造機器の被害が小さかったことです。まずは工場の中を社員一同で、数日かけて掃除をした後は、すぐに本格稼働させることができました。

株式会社エドビ  
宮城営業所 所長 谷藤 由起夫

# つな なが りが、 明日 への 原 動力 に。



東日本大震災翌日の宮城サービスセンターの光景。すべてが流され、ガレキだけが残された。

# 日本初の、 火山学習。

机上ではなく現場で学ぶ。  
火山と共に生きる浅間だからこそ  
自然学習、始まる。



「灯台もと暗しとはこのことでした。火山がある地で火山を学ばなかったなんて」とインタープリターの清水は笑った。浅間山麓国際自然学校では、今年から浅間山の体験学習を始めました。教室の中ではなく、浅間山の周辺で火山とは何かを学習しようという試みだ。「始めるにあたっては、インタープリターも科学的な知識が必要になります。日本火山学会の理事の方を招いて定期的な講習を受け、その成果を火山学習のハンドブックにまとめました。構想から数年。満を持してのスタートです」と清水。火山の多い日本。しかし本格的な体験学習ができる場はなかった。世界的に見ても珍しい試み。その証拠に海外からの見学者が何人も訪れているという。ハンドブックの英語版もちゃんと用意されている。「日本中、世界中の人に体験してほしい気持ちがあります。まずは地元の人と学んでいきたいですね。昔の浅間は火山と共に暮らすところでした。残念ながらその知恵や姿勢が引き継がれていません。途切れた火山とのつながりを、この体験学習をきっかけに取り戻せたらと、地元の小学校の授業にも積極的に参加させてもらっています」と清水。本当の防災は逃げる準備をすることではなく、適切な知識を深めること。地元の親子との体験学習を重ねて火山の正しい知識を深めていく。浅間山麓国際自然学校の役割が明確になり、地元とのつながりが深くなっている。

## NPO法人 浅間山麓国際自然学校

- ◎ 主たる事務所：長野県小諸市高峰高原 ◎ 電話：0267-23-3124
- ◎ 設立：2005年7月5日
- ◎ 活動内容：高峰高原を中心に、浅間山麓の高域エリアを活動拠点とする自然学校を運営。国内外のあらゆる人々を対象に、自然環境を最大限に活用した良質な自然体験活動、野外活動、環境教育を、自然体験型観光サービスとして提供。同時に地元観光産業の活性化と環境保全活動を行い、地域社会の発展に貢献しています。

他にはどこにもない自然体験学習。  
年々充実させていきたいですね。



NPO法人 浅間山麓国際自然学校のオリジナリティーは何か？ 設立以来ずっと考えていたことが「火山」を中心に具体化してきました。火山の体験学習。それは浅間でしかできない取り組みです。今年からのスタートですが、学習の内容もメニューもどんどん増やしていきたいですね。

NPO法人 浅間山麓国際自然学校  
インタープリター 清水 まゆみ

Sedia Smile Story

# 089

# 水

水と住まいと農業という  
暮らしを支える領域で  
渡辺パイプは元気で快適な  
生環境を提案していきます。

住まい

農業

渡辺パイプの事業領域、水と住まいと農業

は、人が暮らしていく上で絶対に必要となる領域であると同時に、この領域の安定と充実の度合いが、人々の生活を大きく左右します。だからこそ、確かさが何より求められますし、確かさを手にしたとき、そこに満足的笑容が花開きます。

すべての人に笑顔届けたい、創業以来顧客第一主義を掲げてきた渡辺パイプは、そのための取り組みを早くから推し進めてきました。その想いと行動は「セディアシステム」として結実したのです。

厳しい時代を迎えています。挑み続ける限り次のステージが約束されています。大変な時代だからこそ、私たちをとりまくすべての人を笑顔にする施策が、サービスが必要。何より確かさを重視した施策やサービスを発表して業界全体を活性化させていくことこそ、業界を代表する企業の社会的責任、それが渡辺パイプのCSRの取り組みだと考えて、これからも全力で取り組んでいきます。



水と地球。水と人。水と暮らしを見つめる。  
それも渡辺パイプのCSR活動のひとつです。



水の大切さ、水の尊さを映像でつづる「セディア水物語」ができました。

渡辺パイプのCSR-DVD 『セディア水物語～水から、始まる。～』

水を通して地球と人の明日を考えるきっかけを提供したい。そんな想いから、渡辺パイプはCSR映像『セディア水物語～水から、始まる。～』を制作しました。ぜひご覧いただき、水と地球、水と人、水と暮らしの明日について、たくさんの方と意見を交換していただければと思います。

■chapter1: 水 ■chapter2: 水を運ぶ道 ■chapter3: 暮らしを支える水

●お求め・お問い合わせ等は、渡辺パイプ株式会社の経営企画ユニット広報グループ(TEL. 03-3549-3076)までご連絡ください。



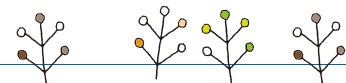
水の不思議、水のチカラを言葉でつづる。

渡辺パイプのCSR読本 『Water WORKS』

水は不思議な存在です。水道や井戸から汲まれる飲み水、農業用水や工業用水、そして生命の生まれた元となる海水、水力発電として電気となる水…。目には同じに見える水にもさまざまな役割があり、私たちの生活になくてはならないもの、そんなエピソードをまとめた小冊子が『Water WORKS』。毎年、8月1日の水の日発行しています。また、バックナンバーは、渡辺パイプのホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

バックナンバー

- Vol.1 水の道が運ぶもの
- Vol.7 水に棲む
- Vol.13 水資源の最新発想 パーチャルウォーター
- Vol.2 水・源・い
- Vol.8 雨に濡れる宮が瀬ダム
- Vol.14 ウンチのゆくえ
- Vol.3 水の不思議
- Vol.9 子供といっしょに水の科学館へ行こう
- Vol.15 ニッポンの水の知恵
- Vol.4 21世紀は水の世紀
- Vol.10 水に暮らす人
- Vol.16 水力発電の過去・現在・未来
- Vol.5 知られざる水の道
- Vol.11 節水の心
- Vol.6 健康とおいしい水
- Vol.12 京都を蘇らせた琵琶湖疏水



1本のパイプを運ぶ。  
そこから広がる  
笑顔の数々。



会社概要

社名 渡辺パイプ株式会社  
 本社 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10  
 浜離宮パークサイドプレイス6F  
 創業 1953年12月8日  
 代表者 代表取締役社長 渡辺 元  
 資本金 15億3208万7700円  
 年商 1685億円(グループ売上:2012年3月期予定)  
 従業員数 2590名(グループ全体:2012年3月末現在)  
 業務内容 【管工機材の販売】  
 水道機材、衛生器具、給排水金具、配管材料、他  
 【住宅設備機器の販売】  
 空調機器、浄化槽、厨房機器、給湯機器、建材、他  
 【電設資材の販売】  
 電気工事材料、電線、照明器具、家庭電化品、他  
 【温室の設計・施工、販売】  
 各種温室の設計・施工、各種グリーンハウス及び  
 部品・資材、各種被覆資材、灌水装置、  
 自動カーテン装置、天窓・側窓開閉装置、冷暖房装  
 置、温室環境制御装置、養液栽培システム、他

グループ会社

渡辺パイプ・西日本株式会社  
 株式会社ツギテの三共  
 株式会社イトカン  
 キザイ産業株式会社  
 三幸機器株式会社  
 株式会社ケンバン  
 三興電材株式会社  
 新潟電材株式会社  
 株式会社 WATER WORKS  
 パイプシステム工業株式会社  
 株式会社ワーク・サポート  
 株式会社ききくらぶ  
 株式会社エドビ  
 協伸株式会社  
 渡辺パイプベトナム有限会社

げんきビジネスサポート株式会社  
 株式会社セディアビーエス  
 浅間高原観光開発株式会社  
 NPO法人 浅間山麓国際自然学校



渡辺パイプCSRアクティブレポート  
 We would like to introduce some 'smile stories' from people who share  
 in the heartfelt joy and pride of making  
 a contribution to society and to the beauty of our planet.

本レポートについてのお問い合わせは  
 経営企画ユニット 広報グループ  
 TEL. 03-3549-3076 FAX. 03-5565-6374

みなさんの  
元気な笑顔のための  
取り組みを。  
これからももっと!



**お客様と共に、もっと笑顔を。**  
 お客様、仕入先様、そしてサービスセンターを結ぶ、業界No.1の  
 流通ネットワークを整備し、水と住まいと農業の川下から川上ま  
 で、必要な商品はすべて揃う資材のワンストップ化を実現。渡辺  
 パイプに連絡すれば必要な商品が必要ときに届くという安心  
 を添えて、お客様を全面的にバックアップしています。



**お取引先様と共に、もっと笑顔を。**  
 いまや2,000社を超える仕入先様、協力企業様とのネットワークを  
 結ぶ渡辺パイプ。私たちはお取引先様にも信頼される誠実な企業  
 であり続けたいと日々取り組んでいます。公正な取引を心がけ、企  
 業としてのコンプライアンス(法令遵守)はもちろん、より良いサービ  
 スのために仕入先様との情報ネットワークも整備しています。



**人と地域を笑顔でつなぐために。**  
 標高2,000mの高峰高原で多様な自然体験プログラムを提供  
 する「浅間山麓国際自然学校」など、渡辺パイプは生物多様性  
 の環境保全をめざし、人が自然の中でさまざまなことを学んでいく  
 機会を提供しています。さらに施設を運営していくことで、地元産  
 業の活性化と地域社会の発展に貢献しています。



**社員の笑顔のために。**  
 企業は人なり。それは永遠の真理だと渡辺パイプは考えていま  
 す。現場のコンプライアンス(法令遵守)を高め、社員の自主性  
 と多様性を尊重する人事制度を取り入れ、教育研修を行い、全  
 国に広がる社員一人ひとりの知恵やチカラをグループパワーに  
 結実できる職場環境作りに努力しています。



# 日本のチカラ。 001-089 明日へのスマイル。

2007年からスタートした「セディアスマイルブック」。登場  
させていただきます。これからもよろしくお願いいたします。

していただいた89名様笑顔です。ご協力ありがとうご